



5/8 勝山中学校起工式

令和9年春に開校予定の勝山中学校の起工式が行われ、関係者ら約50人が出席しました。

勝山中学校の校舎は3階建てで、勝山高校の敷地内に建設されます。



▲勝山中学校完成予想図



5/18 クリーンアップ九頭竜川

「クリーンアップ九頭竜川2025」が開催され、約140人の参加者が九頭竜川河川敷を散策しながらごみ拾いを行いました。

この日回収したごみの量は、燃やせるごみと燃やせないごみを合わせて60kgになりました。



6/2 勝山市水防訓練

水害の発生しやすい梅雨や台風の前、弁天緑地で水防訓練が実施されました。

土砂に埋まった人を救出する埋没訓練などが行われ、水防体制の充実強化に取り組みました。



5/22 ご寄贈ありがとうございます

国際ソロプチミスト福井より児童図書を寄贈いただきました。国際ソロプチミスト福井は環境や人権にかかる諸問題に取り組み、地域社会や世界へ向けて支援や奉仕活動をしています。



「ガンガンいこうぜ!」勝山ちおこ¹²

みなさん、こんにちは。5月1日から新しく地域おこし協力隊になりました新です。私が初めて勝山を訪れたのは大学時代、サーキュラーファッションの研究で全国の繊維産地を一人で巡っていた頃のこと。知人のご縁で、市内の繊維工場を見学したのがきっかけでした。

車窓から見える山々の風景や、まちの空気、人のあたたかさふれ、初めて訪れたにもかかわらず、心のどこかで「帰ってきた」と感じたことを今もはっきり覚えています。

「繊維のまち」勝山を盛り上げる!

私は、勝山を「繊維のまち」として再び光をあてることを目指しています。勝山には、かつてシルク産業で栄えた歴史があり、養蚕・素材生産から縫製・製品化まで、地域内で完結するものづくりの土壌があります。この強みを活かし、現在は地域の繊維産業の方々と連携しながら、勝山産のシルクによる高品質な寝具プロジェクト（パジャマ・シーツ・枕カバーなど）を進めています。

ふるさと納税の仕組みも活用し、企画からブランディングまで一貫して担当することで、地域に根ざした持続可能なものづくりの循環を育てていきたいと考えています。また、英語のスキルを活かして観光案内の翻訳や通訳、インバウンド観光のサポートも行っています。

まだまだ学ばせていただくことばかりですが、皆さんに教えていただきながらすすんで参ります。どうぞこれからよろしくお願いいたします!

地域おこし協力隊 新 美月 さん

JCHO-Column 鼠経ヘルニア(いわゆる脱腸)について JCHO福井勝山総合病院 外科部長 大槻 忠良

ヘルニアとは、腹腔内内容物(腸管や脂肪)が、腹壁に生じた(または生来有する)欠損部(脆弱となった部分)を通じて飛び出す状態のことで、いわゆる脱腸です。そして、左右の太腿の付け根部分に発生するヘルニアの総称を「鼠径ヘルニア」といいます。腹部に生じるヘルニアの約80%は鼠径ヘルニアです。

鼠径ヘルニアを発症する原因は、先天性(生まれつき)と後天性(生まれた後に発症する)があります。先天性の場合、生まれたときからヘルニア嚢が存在するため、乳児期から鼠径ヘルニアを発症します。後天性の場合、立ったり座ったりという慢性的な鼠径部への圧力に加え、加齢による腹壁の脆弱化によって鼠径ヘルニアを発症します。また、前立腺の手術既往や咳を慢性的にしている方、腹膜透析、喫煙者などが鼠径ヘルニアのリスクがあるとされています。鼠径ヘルニアは放置すると年月を経て徐々に増大し、不意に脱出したものが腹腔内に戻らない状態となる(嵌頓)危険性があります。この場合脱出したヘルニア内容物(主に腸管)が血流不全で壊死してしまい、生命に関わる事態になります。

ゆえに時間経過やお薬では治癒することはないため、手術が基本的な治療となります。

鼠径ヘルニアの手術には、鼠径部を3~4cmほど切開する鼠径部切開法と、腹腔内に腹腔鏡(腹腔内を調べる内視鏡の一種)を挿入する腹腔鏡下修復術の2種類が存在します。どちらもメッシュという人工の膜をヘルニア門にあてがう方法となります。

腹腔鏡手術は、腹腔鏡(内視鏡カメラ)を使用して実際に腹腔内からヘルニア門と呼ばれる隙間を観察できるため、ヘルニア門の状態を把握でき確実にメッシュで覆うことができます。また両側の鼠径部を観察できるので、1度の手術で両側の鼠径ヘルニアを治療することが可能です。

これを読んで適切な治療を受けられるよう、鼠径ヘルニアについて知識を深めて頂けるとよいと思います。